

日本印度学仏教学会 第69回学術大会

会 期 平成30年9月1日(土)～9月2日(日)

会 場 東京都文京区白山5丁目28-20

東洋大学

日本印度学仏教学会

第1部会(1号館6階1604教室)

9月1日(土) 午前の部(9:00~11:40)

- | | |
|---|---|
| 1. ヴェーダ語の <i>-āyá-denominative</i> について | 尾園 絢一 (東北大学専門研究員) |
| 2. <i>prajākāma-</i> と <i>putrākāma-</i> | 西村 直子 (東北大学専門研究員) |
| 3. サンスクリット語におけるパダ末° <i>e, o, ai, au</i> のサンディについて | 竹崎隆太郎 (東京大学大学院・日本学術振興会特別研究員DC1) |
| 4. 死後における自己の連続性と五元素: <i>Mahābhārata</i> 12.175-185におけるブリグとバラドヴァージャの対話の研究 | 高橋 健二 (京都大学大学院) |
| 5. Bitextual Passages in the <i>Bhāgavata Purāṇa</i> X.29. | 置田 清和 (上智大学助教) |
| 6. Citations from Garga in Somākara's commentary on the <i>Vedāṅgajyotiṣa</i> | 呂 鵬 (School of History and Culture of Science, Shanghai Jiao Tong University, Postdoctoral) |
| 7. 建築用地への奉獻について—建築論書『マヤマタ』を中心に | 出野 尚紀 (東洋大学東洋学研究所客員研究員) |
| 8. ジャイナ教における六十三偉人の形成とラーマ説話の関係 | 山畑 倫志 (北海道科学大学准教授) |

9月1日(土) 午後の部(13:20~16:00)

- | | |
|---|---|
| 1. 因中有果説の陥穽—五元素における性質の遞増問題 | 近藤 隼人 (筑波大学非常勤研究員) |
| 2. 『パータンジャラヨーガシャーストラ』と仏教—全知者存在論証に関連して | 張本 研吾 (Mahidol University, Assistant Professor) |
| 3. 総体と結合の区別について—ジャヤンタ・バッタのプラマーナ論を中心に | 趙 世弘 (京都大学大学院) |
| 4. ヴァイシェーシカ学派における運動 (karman) | 渡邊 眞儀 (東京大学大学院) |
| 5. 自律的真理論における <i>prattivirodha</i> について | 石村 克 (広島大学大学院博士課程後期退学) |
| 6. <i>Maṅḍanamiśra</i> の文意論 | 齊藤 茜 (日本学術振興会海外特別研究員) |
| 7. 映像説 (<i>pratibimbavāda</i>) と知覚創出説 (<i>dr̥ṣṭisr̥ṣṭivāda</i>) | 眞鍋 智裕 (日本学術振興会特別研究員PD) |
| 8. シャンカラ派における聖典理解と修行階梯 | 澤井 義次 (天理大学教授) |

9月2日(日) 午前の部(9:00~12:00)

- | | |
|---|---|
| 1. 仏陀の最初説法と慈悲 | 新井 一光 (曹洞宗総合研究センター宗学研究部門研究員) |
| 2. <i>Suttanipāta</i> に見られる <i>kāma</i> の両義性について | 安藤 淑子 (佛教大学大学院) |
| 3. Comparison of <i>Majjhimanikāya</i> Texts of Selected Khom Script Manuscripts Found in Thailand and Cambodia | Srisetthaworakul, Suchada
(Dhammachai Tipitaka Project, Thailand) |
| 4. Examples and Issues of the Usage of the Commentaries—As a Tool for Creating a Critical Edition of the <i>Dīghanikāya</i> | Chaowarithreonglith, Bunchird
(Dhammachai Tipitaka Project, Thailand) |
| 5. <i>Ṣaḍgatikārikā</i> について | |
| 6. 『パーリ涅槃経』における不衰退法について | 岡野 潔 (九州大学教授) |
| 7. On the Term <i>dhammanvaya</i> in the <i>Mahāparinibbānasutta</i> | 権 圓濟 (東京大学大学院) |
| 8. 三法印と十二縁起における相互関係について—パーリ文献「相応部」の研究から | Ven. Randoṃbe Suneetha Thero (広島大学大学院)
Yokota, Samuel Yhubun (東京大学大学院) |
| 9. <i>ātmadvīpa dharmadvīpa</i> を巡る獣皮断簡—スコイエン写本から | 松田 和信 (佛教大学教授) |

* 発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

第2部会(1号館6階1608教室)

9月1日(土) 午前の部 (9:00~11:40)

- | | |
|--|--|
| 1. 中有をめぐる部派間の論争 | 清水 俊史 (日本学術振興会特別研究員PD) |
| 2. アヴァダーナ文献に見られる経典読誦 | 平林 二郎 (大正大学総合佛教研究所研究員) |
| 3. パーリ仏教のvicikicchā | 水野 和彦 (正眼短期大学非常勤講師) |
| 4. 『論事』(Kathāvatthu)の正典化
—上座部大寺派における「声聞所説」と「仏所説」 | 林 隆嗣 (こども教育宝仙大学教授) |
| 5. <i>Karmasiddhi</i> のsamtatipariṇāma viśeṣa に対する
Sumatīśīlaの解釈 | Yong, Tsun Nyen (京都大学大学院) |
| 6. 西方諸師の『発智論』
—有部の聖典伝承についての一考察 | 石田 一裕 (大正大学非常勤講師) |
| 7. The chapter on karman in the <i>Tattvārthā Abhidharmakośaṭīkā</i> | Kramer, Jowita (Institute for Indology and Tibetology,
University of Munich, Research fellow) |
| 8. 縁起は同時でも異時でもなく無間 | 藤本 晃 (浄土真宗誓教寺住職) |

9月1日(土) 午後の部 (13:20~16:00)

- | | |
|--|--------------------------|
| 1. Samāsīsinについて | 内田みどり (東京大学大学院) |
| 2. <i>paṭimuñcati</i> と <i>paṭimuccati</i>
—パーリ語における中動態について | 坂 英世 (東北大学大学院修士課程修了) |
| 3. パーリ聖典に見られるpra-√sadの様態整理 | 古川 洋平 (東洋哲学研究所委嘱研究員) |
| 4. Kaccāyana 1序文説をめぐって | 渡邊要一郎 (東京大学大学院) |
| 5. 仏教サンスクリット語におけるa-およびā-語幹名
詞の主格対格-aについて | 稲葉 維摩 (大谷大学真宗総合研究所PD研究員) |
| 6. <i>Mahāvastu</i> に含まれる『観衆経』の編纂について | 左藤 仁宏 (東京大学大学院) |
| 7. <i>Ajita</i> と <i>Maitreya</i> : 大衆部が初期大乘仏典を作った
ことのさらなる証拠: 兼ねてKanaganahallī塔の帰
属部派を推定する | 辛嶋 静志 (創価大学国際仏教学高等研究所教授) |
| 8. 経蔵の'ekam samayam'と律蔵の'tena samayena' | 森 章司 (東洋大学名誉教授) |

9月2日(日) 午前の部 (9:00~12:00)

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1. 初期仏典と古ウパニシャッドにおける見聞覚知表
現について | 橋本 一道 (龍谷大学大学院) |
| 2. サウンダラナンドの四諦説に見る二つの系統 | 田中 裕成 (佛教大学大学院) |
| 3. 律蔵における判定事例集 (vinitaka) について | 李 薇 (北京大学研究員・花園大学国際禅学研
究所客員研究員) |
| 4. <i>Vinaya-samgraha</i> 研究序説 | 岸野 亮示 (大谷大学任期制助教) |
| 5. 不受食学処 (Dantaponaśikkhāpada) の目的について | 青野 道彦 (東京大学助教) |
| 6. <i>Udenavathu</i> (ウデーナ王物語) の人物名をめぐって
—Māgandiyāという「名前」 | 山口 周子 ((公財)中村元東方研究所専任研究員) |
| 7. 捨墮法「雨浴衣戒」の考察 | 佐々木 閑 (花園大学教授) |
| 8. 新出サンスクリット語写本断簡に見られる諸文献 | 生野 昌範 (国際仏教学大学院大学特任研究員) |
| 9. 『諸法無行経』梵本の第1群の偈頌の第1偈の特に
第1詩句について | 岩松 浅夫 (創価大学名誉教授) |

*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

第3部会(1号館5階1506教室)

9月1日(土) 午前の部 (9:00~11:40)

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 「仏教文法」としての『チャンドラ文法』 | 矢崎 長潤 (名古屋大学大学院) |
| 2. 『中観五蘊論』にみられる類似する諸法の区別について | 横山 剛 (日本学術振興会特別研究員PD) |
| 3. 『取因仮設論』の実在と言葉 | 岡崎 康浩 (広島県立高陽東高等学校教諭) |
| 4. 仏教論理学派の用いる錯誤知の喩例 | 小林 久泰 (筑紫女学園大学准教授) |
| 5. <i>vināsa</i> とは何か? —「無」の解釈と「有」の解釈 | 酒井 真道 (関西大学准教授) |
| 6. 仏教論理学派の論証式 | 稲見 正浩 (東京学芸大学教授) |
| 7. 中観派における過類 (jāti) | 小野 基 (筑波大学教授) |
| 8. アポーハ代数・アポーハ論理・アポーハ比量 | 上田 昇 (目白大学教授) |

9月1日(土) 午後の部 (13:20~16:00)

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1. 『悲華経』にあらわれるヴァーユヴィシュヌについて | 壬生 泰紀 (龍谷大学非常勤講師) |
| 2. モンゴル語訳経典はチベット語訳経典の重訳か
—『金光明経』「空性品」を中心に | ウルジー・ジャルガル
(東洋大学東洋学研究所奨励研究員) |
| 3. 『金光明経』「正論品」と『宝行王正論』の比較 | 日野 慧運 (武蔵野大学助教) |
| 4. <i>Śikṣāsamuccaya</i> の菩提心説における菩薩乗と
声聞乗の対比 | 鈴木 伸幸 (東洋大学大学院) |
| 5. 八千頌般若と二万五千頌般若の比較研究
—ネパール系梵本を手がかりとして | 庄司 史生 (立正大学専任講師) |
| 6. 阿含経と般若経の接点
—長部『清浄経』の逆説表現に注目して | 藤井 淳 (駒澤大学准教授) |
| 7. 般若経における書写と読誦について | 鈴木 健太 (北海道武蔵女子短期大学准教授) |
| 8. 大乘仏教の伝承者たち
—bodhisattva, satpuruṣa, dharmabhāṇaka | 渡辺 章悟 (東洋大学教授) |

9月2日(日) 午前の部 (9:00~12:00)

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. 『稲苺経』漢訳諸本の構成とその思想 | 崎山 忠道 (東洋大学大学院) |
| 2. 『維摩経』の菩薩—梵文を中心に | 梅田 愛子 (東洋大学大学院) |
| 3. 梵文法華経における梵語化の検証
—多数の同義語の用例研究 | 西 康友 (中央学術研究所学術研究室主査) |
| 4. 梵文『法華経』諸伝本における <i>ā-khyā</i> と <i>ā-cakṣ</i> の
活用の変遷について | 笠松 直 (仙台高等専門学校准教授) |
| 5. 『法華経』「法師品」<逆者得罪段>の一考察
—「毀罵如来」と「毀訾法師」による罪の計量 | 白 景皓 (広島大学大学院) |
| 6. 『楞伽経』における <i>vastuprativikalpavijñāna</i> について | 曾 柔佳 (東京大学大学院) |
| 7. 『楞伽経』第2章冒頭部再考
—テキスト上の問題を中心に | 堀内 俊郎 (浙江大学PD) |
| 8. ブッダと観世 (<i>lokāvalokana</i>)
—観世音/観世自在の「世」の起源をめぐって | 斎藤 明 (国際仏教学大学院大学教授) |
| 9. 中部ジャワ、チャンディ・ブラオサン、祠堂外の
仏像群について | 伊藤奈保子 (広島大学准教授) |

*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

第4部会(1号館4階1401教室)

9月1日(土) 午前の部 (9:00~11:40)

- | | |
|--|--------------------------|
| 1. 『撰大乘論』における「無諍」の解釈 | 安達 高明 (広島大学大学院) |
| 2. 『撰大乘論』に見る「転依」の構造 | 近藤 伸介 (佛教大学研究員) |
| 3. 『唯識二十論』における他心智の研究 | 那須 円照 (龍谷大学仏教文化研究所客員研究員) |
| 4. Svacitta-dharmatāとしてのVijñāna-mātratva | 北野新太郎 (九州大学非常勤講師) |
| 5. 『瑜伽師地論』「有尋有伺地」におけるanupradānātについて | 楊 潔 (東京大学大学院) |
| 6. 世親作『十地経論』の梵文佚文 | 加納 和雄 (駒澤大学講師) |
| 7. ヴァラビーの堅慧 | 佐久間秀範 (筑波大学教授) |
| 8. 『声聞地』の不淨観—光明想を再考する | 阿部 貴子 (大正大学任期付准教授) |

9月1日(土) 午後の部 (13:20~16:00)

- | | |
|---|--|
| 1. 全知者と慈悲・無我見の修習 | 佐藤 智岳 (九州大学大学院) |
| 2. 『圓集要義』における十六空理解と『圓集要義釈』および『中辺分別論』 | 木村 整民 (京都大学大学院) |
| 3. 『阿毘達磨集論』梵文欠損部の回収—第17, 21, 22葉 | 李 学竹 (中国蔵学研究中心研究員) |
| 4. 『菩薩藏経』「布施波羅蜜多品」に見られる施者 | 象 本 (中国佛学院専任講師) |
| 5. 大乘経典における仏伝の伝承過程— <i>Lalitavistara</i> と『如来秘密経』の仏伝の相互影響関係を中心に | 伊久間洋光 (東北大学大学院) |
| 6. シャーンタラクシタによるヴェーダの非人為性批判の特徴 | Ham, Hyoung Seok (九州大学人文科学研究院訪問研究員・Postdoctoral Fellow, The Robert H.N.Ho Family Foundation Program in Buddhist Studies) |
| 7. 『プラサンナパダー』における大乘経典の引用 | 新作 慶明 (武蔵野大学講師) |
| 8. シャーンタラクシタの言語哲学における思想的立場 | 石田 尚敬 (愛知学院大学准教授) |

9月2日(日) 午前の部 (9:00~12:00)

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. パーヴィヴェーカの声聞批判 | 田村 昌己 (広島大学大学院研究生) |
| 2. 清弁の無分別知 | 西山 亮 (ボストン大学客員研究員) |
| 3. カマラシーラにおける後得智による対象認識 | 佐藤 晃 (早稲田大学講師) |
| 4. 無自性性論証を行う際のパーヴィヴェーカとカマラシーラの立場について—無原因から生起しないことの論証を中心に | 林 玄海 (京都大学大学院学外非常勤講師) |
| 5. 有形象認識論の形象は非真実か? | 片岡 啓 (九州大学准教授) |
| 6. 「自立論証 (svatantrānumāna)」という用語について | 米澤 嘉康 (大正大学准教授) |
| 7. ブラジュニャーカラグプタの有形象認識論 | 三代 舞 (日本学術振興会特別研究員PD) |
| 8. 多数の対象の同時認識—ブラジュニャーカラグプタによる原子論解釈 | 横山 啓人 (筑波大学大学院) |
| 9. ブラジュニャーカラグプタにおけるヨーガ行者の直観と全知者性 | 護山 真也 (信州大学准教授) |

*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

第5部会(1号館4階1404教室)

9月1日(土) 午前の部 (9:00~11:40)

- | | |
|--|-----------------------------|
| 1. 肉を売る密教行者— <i>Bhūtaḍāmaratantra</i> 内の修法を中心に | 藤井 明 (東洋大学大学院) |
| 2. Ānandagarbha著 <i>Vajrajāvalodaya</i> について | 伊集院 栞 (東京大学大学院) |
| 3. 『大護明陀羅尼』 <i>Mahāmantrānusāriṇī</i> 別本について | 園田沙弥佳 (東洋大学東洋学研究所奨励研究員) |
| 4. スプーティパーリタ著『ブータダーマラ尊成就法』について | 名取 玄喜 (真言宗豊山派総合研究院宗学研究所研究員) |
| 5. 『四百五十頌』 <i>Sārdhatriśatikā</i> の伝承について | 菊谷 竜太 (京都大学白眉センター特定准教授) |
| 6. 金剛乘根本堕罪に該当する文章の比較考察 | 横山 裕明 (大正大学総合佛教研究所研究員) |
| 7. <i>Dīpamkarasrījñāna</i> による「秘密部」所収の儀軌文献 | 望月 海慧 (身延山大学教授) |
| 8. ヘーヴァージュラ系成就法における六支ヨーガ | 松村 幸彦 (東北大学大学院助教) |

9月1日(土) 午後の部 (13:20~16:00)

- | | |
|---|----------------------------|
| 1. シャーキャ・チョクデンの自立論証派の世俗観 | 彭毛 才旦 (パクモ・ツェテン) (広島大学大学院) |
| 2. ツォンカバの中観思想における滅諦と勝義諦について | 拉毛 卓瑪 (ラモ・ジョマ) (大谷大学大学院) |
| 3. ツォンカバのラムリム思想の成立過程について | 福田 洋一 (大谷大学教授) |
| 4. チベット初期中観思想における二諦説—トルンバの二諦説及びゲルク派への影響を中心として | 西沢 史仁 (東京大学非常勤講師) |
| 5. オギェン・ジクメ・チューキワンポのbsGom rim nyung nguについて | 石川 美恵 (東洋大学非常勤講師) |
| 6. 生物系統学の系統推定手法を利用した蔵訳『賢愚経』テキスト校訂の試み | 石田 勝世 (九州大学大学院研究生) |
| 7. 『現観莊嚴論』トルポバ註における仏身 | 谷口富士夫 (名古屋女子大学教授) |
| 8. チベット語「善逝聖行宝蔵」について | 楊 曉華 (陝西師範大学国外蔵学研究中心講師) |

9月2日(日) 午前の部 (9:00~12:00)

- | | |
|--|--|
| 1. On the Vows in the Earliest Version of the Larger <i>Sukhāvativyūha-sūtra</i> | Xiao, Yue (肖越) (佛教大学総合研究所特別研究員) |
| 2. 『観佛三昧海経』にみられる華嚴経典の影響について—「序観地品」及び「観相品」を中心として | 小笠原亜矢里 (武蔵野大学大学院) |
| 3. 『金剛三昧経』の成立背景—唐初期三一権実論争との関係を中心に | 小野嶋祥雄 (龍谷大学非常勤講師) |
| 4. 『釋摩訶衍論』における「摩訶衍」理解—『維摩経』影響説批判 | 関 悠倫 (東洋大学東洋学研究所客員研究員) |
| 5. 安世高訳『阿毘曇五法行経T1557』の研究 (A Study of <i>Apitan Wu Fa Xing Jing</i> T1557, Translated by An Shigao) | 釈 果暉 (Dharma Drum Institute of Liberal Arts) |
| 6. 中国における般舟三昧の展開に関する一考察 | 都河 陽介 (龍谷大学大学院) |
| 7. 慧影『大智度論疏』の考察—逸文の検討を含めて | 崔 恩英 (金剛大学校仏教文化研究所HK教授) |
| 8. 佚文から見た梁の開善寺智蔵—「成実論師」という呼称を中心として | 王 征 (中山大学副研究員) |
| 9. 淨影寺慧遠における浄土思想関連文献の成立順序 | 岡本 一平 (東洋大学東洋学研究所客員研究員) |

*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

第6部会(1号館3階1307教室)

9月1日(土) 午前の部 (9:00~11:40)

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1. 明空撰『勝鬘經疏義私鈔』の注釈性格 | 楊 玉飛 (宜春学院宗教文化研究中心講師) |
| 2. 『統高僧伝』智首伝と「大唐故首律師高德頌碑」の関係について | 倉本 尚徳 (中央研究院歴史語言研究所助研究員) |
| 3. 智昇と三階教 | 青柳 英司 (親鸞仏教センター研究員) |
| 4. 宋代南山律宗における「分通大乘」解釈について | 山本 元隆 (曹洞宗総合研究センター講師) |
| 5. 玄奘所伝の部派仏教—『異部宗輪論』を中心に | 吉村 誠 (駒澤大学教授) |
| 6. 玄奘と『仁王経』について | 裴 長春 (花園大学国際禅学研究所客員研究員) |
| 7. 非摂滅の一考案 | 倉松 崇忠 (大正大学大学院) |
| 8. 靈潤「一卷章」所説の十四門義について | 長尾 光恵 (大正大学大学院) |

9月1日(土) 午後の部 (13:20~16:00)

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1. 法蔵撰『探玄記』における国土の成仏論 | 櫻井 唯 (早稲田大学助手) |
| 2. 法蔵と『究竟一乘宝性論』—その真如・種姓・性起説について | 李 子捷 (日本学術振興会外国人特別研究員) |
| 3. 『華嚴五教章』に於ける修行時間論 | 佐藤 海音 (立正大学大学院) |
| 4. 『華嚴経問答』と法蔵 | 金 天鶴 (東国大学校佛教文化研究院HK教授) |
| 5. 法銑『梵網経疏』卷上における三聚淨戒の解釈—東大寺図書館所蔵本の紹介もかねて | 中西 俊英 (東大寺総合文化センター・華嚴学研究所研究員) |
| 6. 『華嚴略記』第六における引用文の検討 | 曹 勢仁 (国際仏教学大学院大学) |
| 7. 善無畏假託の経軌成立過程について | 小崎 良行 (大正大学大学院) |
| 8. 温古と唐代の密教 | 趙 新玲 (高野山大学大学院) |

9月2日(日) 午前の部 (9:00~12:00)

- | | |
|---|----------------------------|
| 1. 智顛における十善の受容—『維摩経疏』と三大部の比較を中心に | 大津 健一 (創価大学大学院) |
| 2. 智顛と灌頂における『涅槃経』解釈の異同について—『法華玄義』と『涅槃玄義』をめぐって | 則 慧 (国際仏教学大学院大学) |
| 3. 湛然における『法華経』 | 柏倉 明裕 (大谷大学大学院満期退学) |
| 4. 智顛の証位をめぐる宋代天台諸師の解釈 | 久保田正宏 (立正大学非常勤講師・早稲田大学大学院) |
| 5. 孤山智円の三法各具三千説について | 弓場苗生子 (天台宗典編纂所編輯員) |
| 6. 浄土教における滅罪時について—曇鸞を中心に | 小川 法道 (佛教大学大学院) |
| 7. 隋唐代における淨穢をめぐる議論 | 工藤 量導 (大正大学非常勤講師) |
| 8. 善導『往生礼讃』所説の日中礼讃について | 柴田 泰山 (三康文化研究所研究員) |
| 9. 『念仏鏡』に見える善導と金剛の対論の事跡について—唐中期浄土教家の対三階教姿勢と関連して | 加藤 弘孝 (知恩院浄土宗学研究所研究助手) |

*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

第7部会(1号館3階1308教室)

9月1日(土) 午前の部 (9:00~11:40)

- | | |
|---|---------------------------|
| 1. 牛頭法融『心銘』と三祖僧璨『信心銘』—禅宗思想形成期の諸思想をめぐって | 石野 幹昌 (名古屋大学大学院博士後期課程修了) |
| 2. 『悟性論』の成立について—「心」の解釈を中心として | 通 然 (東洋大学大学院) |
| 3. 南泉普願の禅思想について—「作用即性」説に対する批判を中心として | 呉 進幹 (戒法) (花園大学大学院) |
| 4. 臨済義玄が示す「無事人」と「無位真人」—馬祖禪の継承と展開 | 小川 太龍 (花園大学専任講師) |
| 5. 虚堂智愚と南宋後期の曹洞宗 | 佐藤 秀孝 (駒澤大学教授) |
| 6. 禅宗清規における「互用」とその背景 | 金子 奈央 ((公財)中村元東方研究所専任研究員) |
| 7. 血脈不断・相統也大難—宋代禅宗における公案解釈の一視点 | 土屋 太祐 (新潟大学准教授) |
| 8. 戒環『楞嚴経要解』の釈経特色について—長水子瑿『首楞嚴義疏注経』との比較を中心として | 大澤 邦由 (駒澤大学専任講師) |

9月1日(土) 午後の部 (13:20~16:00)

- | | |
|--|--|
| 1. 新羅華嚴の智儼伝承をめぐる一つの謎—湖北省博物館蔵『華嚴経略疏』に記される「十句」 | 佐藤 厚 (専修大学特任教授) |
| 2. 義寂『菩薩戒本疏』の異本の研究 | 朴 姚娟 (東国大学校佛教文化研究院HK研究教授) |
| 3. 義寂の戒律思想—『菩薩戒本疏』の菩薩戒観と影響関係について | 李 忠煥 (法長) (海印寺僧伽大学校教授) |
| 4. 『埋門論問答抄』について | 師 茂樹 (花園大学教授) |
| 5. 知訥の元曉観 | 尹 鮮昊 (駒澤大学大学院) |
| 6. 「宝鏡三昧」において中国と韓国の異説の比較—浄訥と一然を中心として | 金 鎬貴 (東国大学校佛教学術院HK研究教授) |
| 7. On the Cause and Effect of the <i>Golden Light Sutra</i> | Lee, Sumi (Academy of Buddhist Studies, Dongguk University, HK Research Professor) |
| 8. Acceptance and Transformation of Korean Narratives for Buddhist Images—Focusing on coastal drifting and waterbend emergence | Son, Jin (Dongguk University, Research Fellow) |

9月2日(日) 午前の部 (9:00~12:00)

- | | |
|---|----------------------------|
| 1. 珍海の三輪説について | 王 奇 (国際仏教学大学院大学) |
| 2. 重誉記『大乘玄論二諦章私記』の発見—京都・禪林寺蔵新出文献の検討 | 鍵和田聖子 (龍谷大学仏教文化研究所客員研究員) |
| 3. 明恵『華嚴信種義』にみる「凡夫の信」について | 米澤実江子 (浄土宗総合研究所嘱託研究員) |
| 4. 普寂の『大乘起信論』観 | 張 文良 (中国人民大学仏教・宗教学理論研究所教授) |
| 5. 基師の数論と『金七十論』 | 興津 香織 (国学院大学非常勤講師) |
| 6. 円珍『法華論記』における七喻解釈について—吉蔵の解釈との比較を中心として | 浅野 学 (国際仏教学大学院大学) |
| 7. 大乘戒勅許をめぐる定説への疑義—『叡山大師伝』を中心に | 張堂 興昭 (東洋大学・大正大学非常勤講師) |
| 8. 最澄・徳一論争の波及範囲 | 吉田 慈順 (天台宗典編纂所編輯員) |
| 9. 千観撰『法華三宗相对抄』の資料的価値 | 道元 徹心 (龍谷大学教授) |

*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

第8部会(1号館2階1202教室)

9月1日(土) 午前の部 (9:00~11:40)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 日光院英仙が相伝した唯一神道の聖教について | 木下 智雄 (高野山大学大学院) |
| 2. 『秘蔵記』註釈書における五藏曼荼羅 | 亀山 隆彦 (龍谷大学非常勤講師) |
| 3. 空海と普幾の交渉について | 中村 本然 (国際科学振興財団特任研究員) |
| 4. 鎮護国家と秘仏「大元帥明王」 | 真鍋 俊照 (四国大学教授) |
| 5. 『金剛界降三世五重結護』所説の観法について | 野々部利生 (大正大学総合佛教研究所研究生) |
| 6. 宥快の『般若心経秘鍵』理解 | 林山まゆり (早稲田大学非常勤講師) |
| 7. 初地即極説における第二地解釈の伝承と展開 | 大鹿 真央 (大正大学専任講師) |
| 8. 浄厳律師の本不生説について | 藤谷 厚生 (四天王寺大学教授) |

9月1日(土) 午後の部 (13:20~16:00)

- | | |
|---|------------------------------|
| 1. 『天台一宗超過達磨章』における「達磨宗」について | 古瀬 珠水 (鶴見大学仏教文化研究所兼任研究員) |
| 2. 中世曹洞宗における思想的展開
— 『伝光録』から『正法眼蔵仏祖悟則』へ | 横山 龍顯 (駒澤大学大学院研究生) |
| 3. 瞎道本光の依用典籍と著作間の相互関係について
— 『拈評三百則方語解』を中心として | 秋津 秀彰 (曹洞宗総合研究センター宗学研究部門研究員) |
| 4. 乙堂喚丑『正法眼蔵統緒講義』写本の研究 | 菅原 研州 (愛知学院大学准教授) |
| 5. 高峯顕日と仏光派の伝承について | 余 新星 (東京大学大学院) |
| 6. 『達磨相承一心戒儀軌』について | 高柳さつき ((公財)中村元東方研究所専任研究員) |
| 7. 永平寺所蔵「道正庵文書」に見る近世における蘭
溪道隆像の諸相 | 海老澤早苗 (駒澤大学禅研究所研究員) |
| 8. 白隠慧鶴と『宗鏡録』 | 柳 幹康 (花園大学国際禅学研究所副所長・准教授) |

9月2日(日) 午前の部 (9:00~12:00)

- | | |
|---------------------------|---------------------------------|
| 1. 鎮源『法華験記』の經典信仰 | 岡田 文弘 (日蓮宗現代宗教研究所研究員・立正大学非常勤講師) |
| 2. 日蓮凶顕の大曼荼羅一讃文についての一考察 | 桑名 法晃 (立正大学大学院) |
| 3. 北山本門寺所蔵の日興筆要文集について | 本間 俊文 (立正大学専任講師) |
| 4. 日蓮の書写本に関する一試論 | 木村 中一 (身延山大学准教授) |
| 5. 日隆の真如論について | 米澤 立晋 (興隆学林非常勤講師) |
| 6. 中世日蓮宗における年中行事について | 寺尾 英智 (立正大学教授) |
| 7. 堅樹院日寛における「両巻血脈」の受容について | 水谷 進良 (立正大学日蓮教学研究研究所研究員) |
| 8. 日澄記『日出台隠記』における『法華経』解釈 | 庵谷 行遠 (早稲田大学非常勤講師) |

*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

第9部会(1号館2階1204教室)

9月1日(土) 午前の部 (9:00~11:40)

- | | |
|--|-------------------------|
| 1. 平安時代の逆修の変遷 | 山口希世美 (佛教学大学院) |
| 2. 日本における往生の空間認識について
— 特に『後拾遺往生伝』三巻を通じて | 神居 文彰 (佛教学非常勤講師) |
| 3. 禪那院珍海の逆謗除取釈について | 成瀬 隆順 (早稲田大学非常勤講師) |
| 4. 一寺一宗体制によるカテゴリー化と日本浄土教の特異性 | 愛宕 邦康 (東洋大学東洋学研究所客員研究員) |
| 5. 法然が夢で見た高野登山 | 長谷川浩文 (浄土宗西山深草派宗学院助手) |
| 6. 法然の阿弥陀仏解釈 | 齋藤 蒙光 (東海学園大学共生文化研究所講師) |
| 7. 『大原問答聞書鈔』に示される「無塵法界凡聖齊
円理」の解釈について | 佐伯 憲洋 (早稲田大学大学院) |
| 8. 法然「選択留教」成立考 | 南 宏信 (佛教学専任講師) |

9月1日(土) 午後の部 (13:20~16:00)

- | | |
|---|---------------------------|
| 1. 義山『阿弥陀経隨聞講録』に見られた雲棲株宏の引用をめぐる | 陳 敏齡 (輔仁大学兼任教授) |
| 2. 聖光の聖道浄土二門の教判説と当時の仏教 | 郡嶋 昭示 (大正大学非常勤講師) |
| 3. 證空の末法思想
— 『自筆鈔』/『他筆鈔』の相違に着目して | 中村 玲太 (親鸞仏教センター嘱託研究員) |
| 4. 証空における『十住毘婆沙論』の受用について | 桑原 昭信 (浄土真宗本願寺派宗学院研究員) |
| 5. 良忠『観経疏聞書』における来迎思想 | 西村 慶哉 (浄土真宗本願寺派宗学院研究生) |
| 6. 醍醐本『法然上人伝記』の書写断片に見る高田門
徒の思想的特徴 | 板敷 真純 (東洋大学大学院博士後期課程満期退学) |
| 7. 『西方指南抄』の成立に関する一考察
— 『法然聖人御説法事』の検討から | 安孫子稔章 (大正大学総合佛教研究所研究員) |
| 8. 親鸞における源信の念仏思想の受容と展開 | 貫名 讓 (大阪大谷大学教授) |

9月2日(日) 午前の部 (9:00~12:00)

- | | |
|--|------------------------|
| 1. 親鸞の源信観—「化身土巻・本巻」の展開を中心にして | 樋口 大慈 (大谷大学大学院) |
| 2. 親鸞引用の『末法燈明記』についての一考察 | 木全 琢磨 (同朋大学大学院) |
| 3. 親鸞における虚空に関する一考察
— 「行文類」—乗海釈の『往生論註』引文をめぐる | 河野 悠玄 (浄土真宗本願寺派宗学院研究生) |
| 4. 親鸞思想における「十念」の意義 | 常塚 勇哲 (大谷大学大学院) |
| 5. 浄土真宗の五念門観 | 緒方 義英 (東九州短期大学准教授) |
| 6. 近世『妙好人伝』における信仰についての一考察
— 象玉篇『続妙好人伝』を中心に | 谷口 愛沙 (大谷大学大学院) |
| 7. 真宗仏性論の再検討 | 那須野浄彰 (龍谷大学大学院) |
| 8. 浄土真宗本願寺派二代能化知空の真宗教学について | 飯島 憲彬 (浄土真宗本願寺派僧侶) |
| 9. 真宗行信論における石泉僧叡の異義とその影響 | 伊藤 雅玄 (龍谷大学大学院) |

*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

第10部会(1号館2階1205教室)

9月1日(土) 午前の部 (9:00~11:40)

- | | |
|-------------------------------------|---------------------------|
| 1. 妙源寺本『光明本尊』の名称の再検討 | 安藤 章仁 (早稲田大学非常勤講師) |
| 2. 新出の宝土寺所蔵宝冠阿弥陀三尊来迎図について | 高間由香里 (大阪教育大学非常勤講師) |
| 3. 中世禅林における重陽の喫茶文化
—茶葉茶・菊花茶をめぐって | 舘 隆志 (東洋大学東洋学研究所客員研究員) |
| 4. 岩屋寺一切経の来歴と特色 | 上杉 智英 (京都国立博物館アソシエイトフェロー) |
| 5. 高野山大学図書館所蔵『弁正論』について | 藤原 智 (大谷大学真宗総合研究所PD研究員) |
| 6. 近世京都書肆柳枝軒小川多左衛門について | 中野 何必 (駒澤大学大学院) |
| 7. 身延文庫蔵「大乘義章抄」所引の文献・逸文について | 田戸 大智 (早稲田大学非常勤講師) |
| 8. 花園法皇撰『法華品釋』 | 木村 俊彦 (四天王寺大学名誉教授) |

特別部会(1号館2階1205教室)

9月1日(土) 午後の部 (13:20~16:00)

- | | |
|---|--------------------------|
| 1. 台湾における日本の仏教系雑誌の嚆矢
—『台湾教報』刊行の背景に関する一考察 | 林 楓嫻 (国立台北教育大学非常勤助理教授) |
| 2. 台湾の葬送儀礼の変容—法鼓山聖嚴法師の改革への道 | 周 柔含 (慈濟大学副教授) |
| 3. 雑誌『仏教』にみる明治期の仏教因果説論争 | 川口 淳 (大谷大学任期制助教) |
| 4. 金子大榮における『歎異抄』観 | 東 真行 (大谷大学任期制助教) |
| 5. 大正期を中心に活動した真宗大谷派「仏教学会」の研究
—「仏教学会」の僧侶養成と「御大典」待受に果たした役割 | 谷釜 智洋 (東洋大学大学院) |
| 6. 鈴木大拙における白隠禅師の理解 | 竹下ルッジェリ アンナ (京都外国語大学准教授) |
| 7. 日本近代における浄土観の一考察
—木村泰賢を中心として | 川元 恵史 (龍谷大学非常勤講師) |
| 8. 弟子丸家所蔵澤木興道関係史料について | 石井 清純 (駒澤大学教授) |

9月2日(日) 午前の部 (9:00~12:00)

- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| 1. 戦後のフィクサーたちの参禅 | 栗本 真好 (花園大学大学院博士課程満期退学) |
| 2. 平塚らいてうと仏教 | 水谷 香奈 (東洋大学助教) |
| 3. 近代仏教と医療—東京慈恵医院を中心に | 吉水 岳彦 (東京慈恵会医科大学非常勤講師) |
| 4. ネットワーク仏教の近代化：写本から印刷本仏典への転換 | 吉崎 一美 (東洋大学大学院修了) |
| 5. 暁鳥敏における『華嚴経』の理解 | 伊藤 真 (東洋大学非常勤講師) |
| 6. 近代日蓮伝記絵馬の比較 | 望月 真澄 (身延山大学教授) |
| 7. 近代日蓮主義者の神道観—田中智学を中心に | 戸田 教敏 (立正大学大学院) |
| 8. 明治期における日蓮宗布教の近代化と文書伝道 | 安中 尚史 (立正大学教授) |
| 9. 近代初期における憂陀那日輝教学重視の意義 | 渡邊 寶陽 (立正大学名誉教授) |

*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

日本印度学仏教学会第69回学術大会パネル発表

9月2日(日) 13:40~16:10

パネル発表A(1号館2階1202教室)

テーマ：インド哲学における因果性確定の方法をめぐって

代表：桂紹隆(龍谷大学世界仏教文化研究センター研究フェロー)

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------|
| 1. 初期新ニヤーヤ学派における因果性確定の方法について | 和田 壽弘 (名古屋大学大学院教授) |
| 2. 仏教論理学派における因果性確定をめぐる議論 | 稲見 正浩 (東京学芸大学教授) |
| 3. ヴァイシェーシカ学派の世界制作者論証における因果律の問題 | 岩崎 陽一 (日本学術振興会特別研究員PD) |
| 4. 初期不二元論派におけるanvayavyatireka説再考 | 加藤 隆宏 (東京大学准教授) |
| 5. コメント | 桂 紹隆 (龍谷大学世界仏教文化研究センター研究フェロー) |

パネル発表B(1号館2階1204教室)

テーマ：現代インドにおけるヴェータ祭式の文化的・社会的プレゼンス

—ケーララ州の事例から探る—

代表：手嶋英貴(京都文教大学教授)

- | | |
|--|------------------|
| 1. ケーララにおけるヴェータ伝承研究をめぐって
—回顧と展望 | 井狩 彌介 (京都大学名誉教授) |
| 2. ヴェータ伝承者たちと儀軌文獻
—祭式を維持する文化的・社会的基盤 | 手嶋 英貴 (京都文教大学教授) |
| 3. グリヒヤ祭式にみる「伝統」と「慣習」 | 梶原三恵子 (東京大学准教授) |
| 4. シュラウタ祭式を継承する力学
—パラモン社会と個人 | 藤井 正人 (京都大学教授) |

パネル発表C(1号館2階1205教室)

テーマ：近代仏教における井上円了の位置づけをめぐって

代表：伊吹敦(東洋大学教授)

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1. 井上円了の仏教観 | 竹村 牧男 (東洋大学学長) |
| 2. 井上円了と清沢満之 | Marti Orobal, Bernat (上智大学准教授) |
| 3. 「大乘仏教」という言説形成
—井上円了と19世紀のグローバルな宗教思潮 | 長谷川琢哉 (親鸞仏教センター研究員) |
| 4. 井上円了の仏教・哲学一致論と近代日本宗教思想
における意義 | 佐藤 厚 (専修大学特任教授) |
| 5. 井上円了の仏教理解とその影響
—近代中国仏教との関連を中心に | 伊吹 敦 (東洋大学教授) |
| 6. コメント | 竹村 牧男 (東洋大学学長) |

*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

学術大会日程

8月31日 (金)	常務委員会	13:00~15:00
	学術情報委員会	15:30~17:00
9月 1日 (土)	受付	8:30
	研究発表 (午前の部)	9:00~11:40
	鈴木学術財団特別賞選考委員会	10:00~12:00
	理事会	12:00~13:20
	研究発表 (午後の部)	13:20~16:00
	記念撮影	16:30~16:50
	会員総会	17:00~18:00
	懇親会	18:00~20:00
9月 2日 (日)	受付	8:30
	研究発表	9:00~12:00
	理事会	12:00~13:30
	パネル発表	13:40~16:10

発表会場 (1号館)

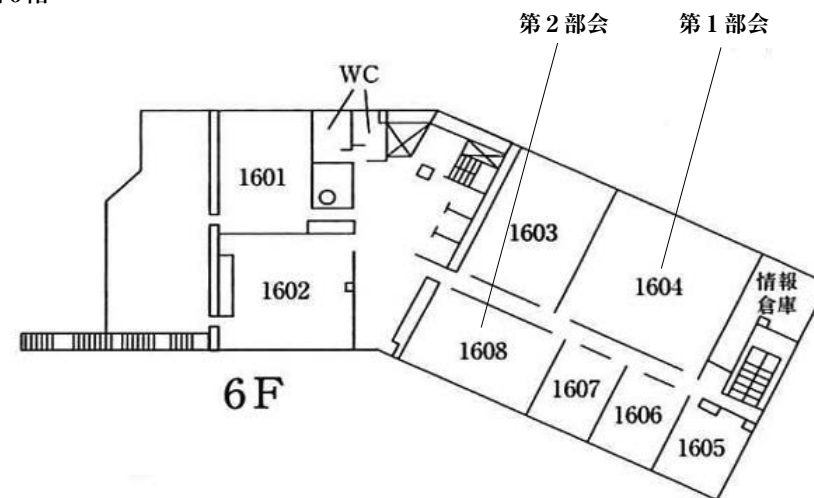
第1部会	6階1604教室	第8部会	2階1202教室
第2部会	6階1608教室	第9部会	2階1204教室
第3部会	5階1506教室	第10部会	2階1205教室
第4部会	4階1401教室	特別部会	2階1205教室
第5部会	4階1404教室	パネルA	2階1202教室
第6部会	3階1307教室	パネルB	2階1204教室
第7部会	3階1308教室	パネルC	2階1205教室

その他の会場

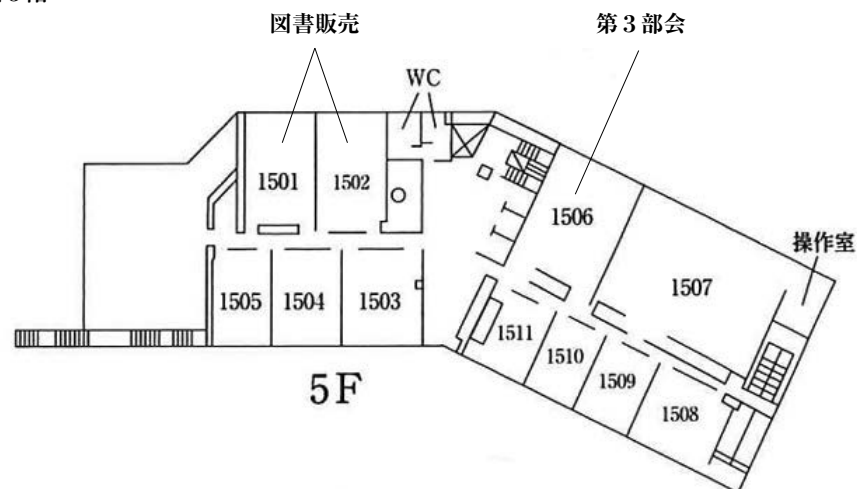
受付	8号館1階エントランス
学会本部	1号館1階1102教室
大会本部	1号館1階1101教室
理事会	2号館16階スカイホール
鈴木学術財団特別賞選考委員会	2号館16階スカイホール
常務委員会	8号館7階特別会議室
学術情報委員会	8号館7階特別会議室
会員総会	8号館地下1階8B11教室
会員控室	1号館3階1305教室
クローク	8号館2階8202教室
記念撮影	2号館前広場 (キャンパスプラザ)
懇親会	8号館地下1階食堂
図書販売	1号館5階1501・1502教室

会場案内図 1

1号館6階

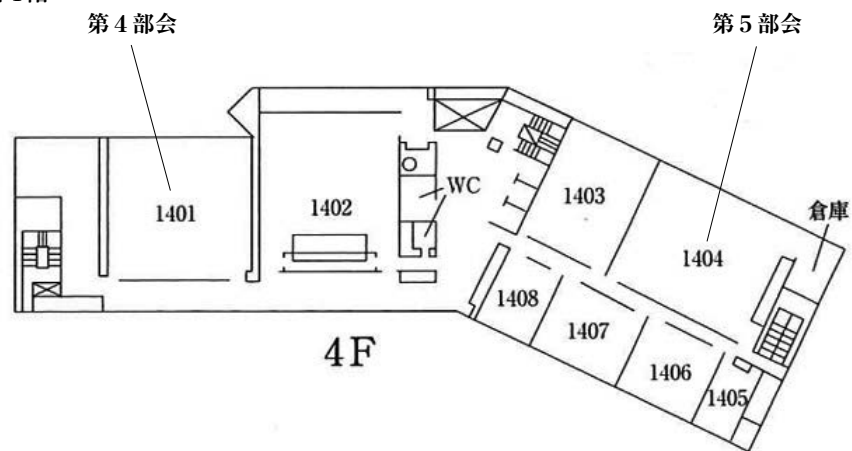


1号館5階

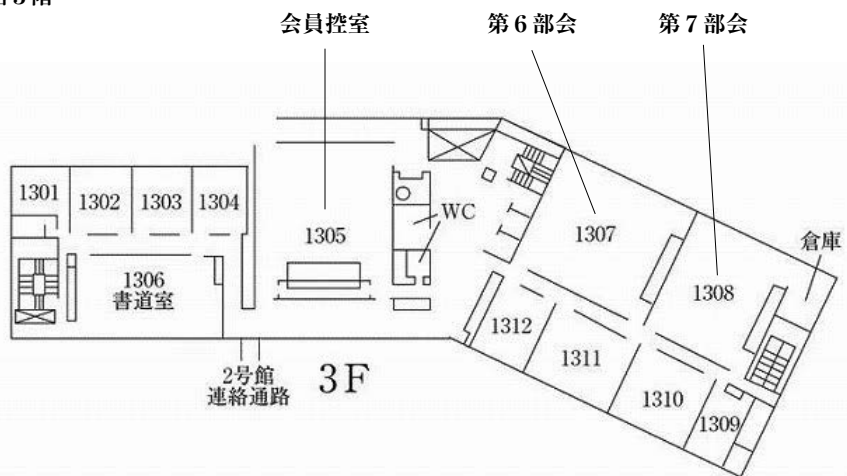


会場案内図 2

1号館4階

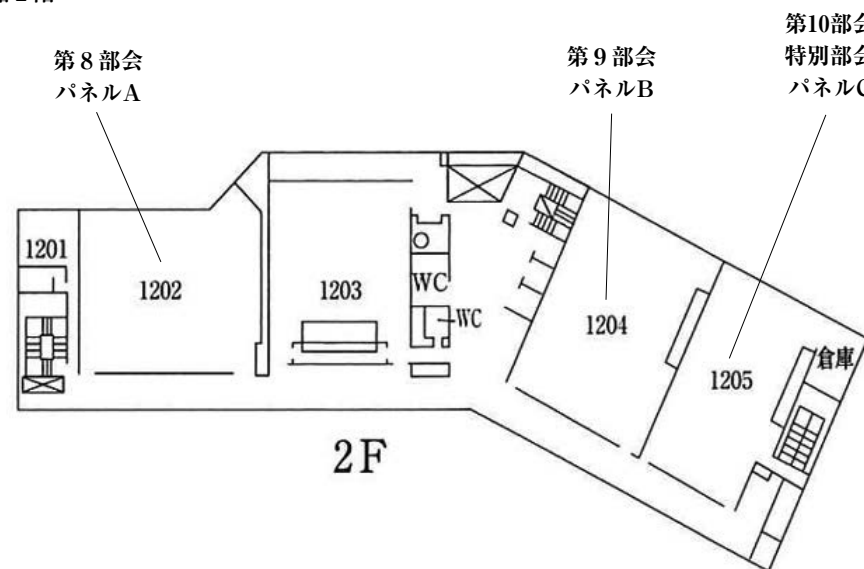


1号館3階

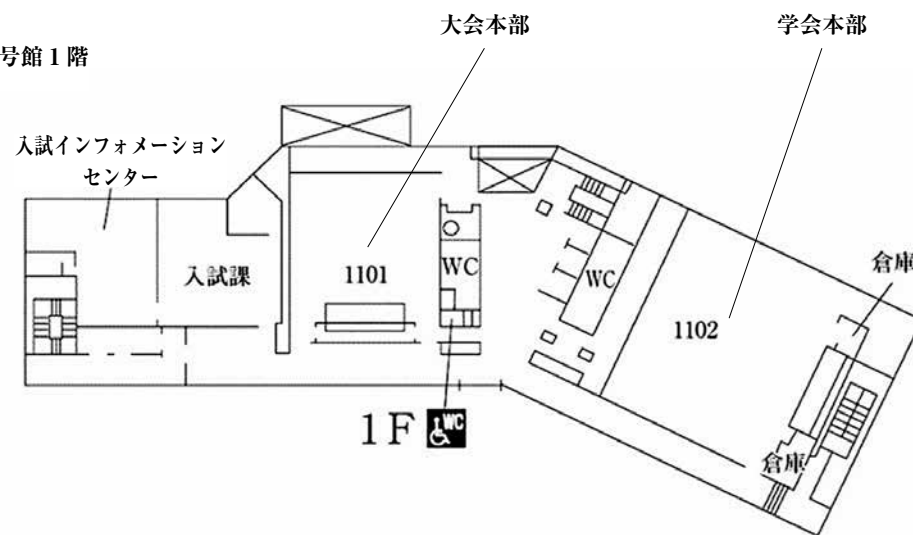


会場案内図 3

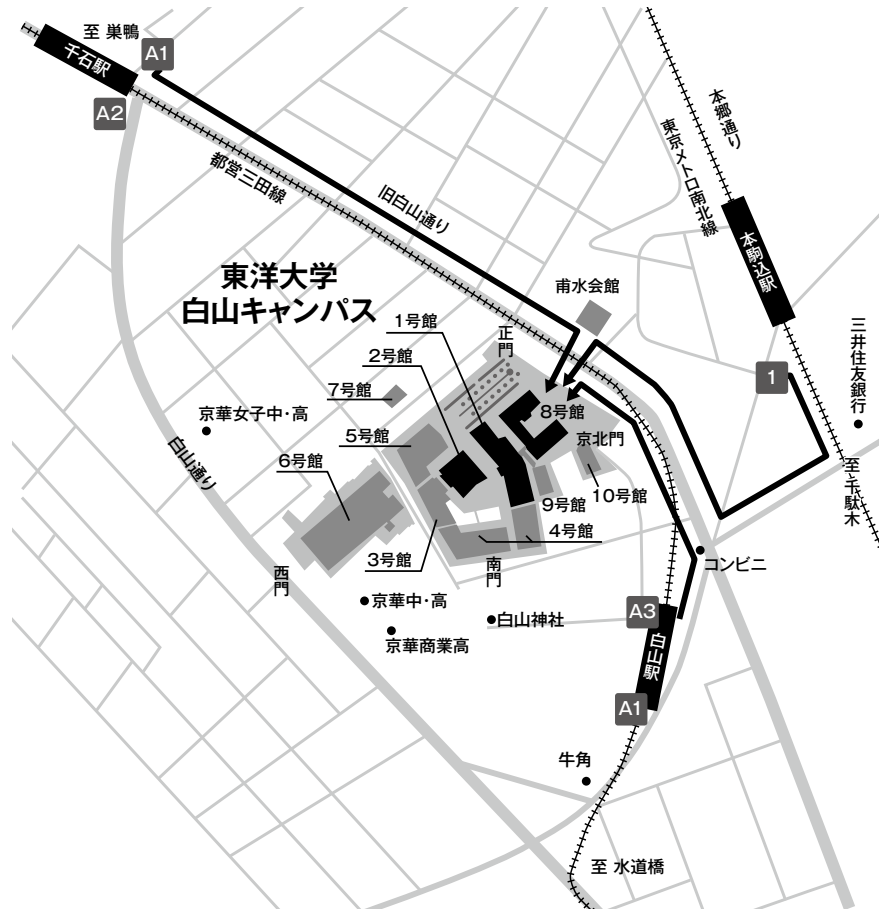
1号館2階



1号館1階



会場周辺図と校舎配置図



- 1号館**：発表会場（2階～6階）・会員控室（3階）・図書販売（5階）
学会本部（1階）・大会本部（1階）
- 2号館**：理事会会場（16階）・鈴木学術財団特別賞選考委員会会場（16階）
- 8号館**：受付（1階エントランス）・クローク（2階）・会員総会会場（地下1階）
懇親会会場（地下1階）・常務委員会会場（7階）・学術情報委員会会場（7階）
- 2号館前広場**：記念撮影

東洋大学白山キャンパスへのアクセス



- 都営地下鉄三田線「白山」駅** **都営地下鉄三田線「千石」駅**
A3出口から「正門」徒歩5分 A1出口から「正門」徒歩8分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅**
1番出口から「正門」徒歩5分

日本印度学仏教学会第69回学術大会実行委員会

〒112-8606 東京都文京区白山5丁目28-20

東洋大学文学部東洋思想文化学科内

Fax : 03-3945-7357 E-mail : jaibs69@toyo.jp